

体系	大項目	持続可能な行政経営	中項目	財政基盤の堅持	小項目	新たな税外収入の確保	プラン番号	5
----	-----	-----------	-----	---------	-----	------------	-------	---

プラン名	新たな資金調達の検討	担当課	経営企画課・財政課	計画期間	H27年度～R1年度
改革の取組内容及び見込まれる効果・成果	クラウド・ファンディングやソーシャル・インパクト・ボンドなど新しい資金調達の手法を調査研究し、新たな税外収入の可能性を探る。	最終効果目標(合計)	4,500 (千円)	達成度	状況
		効果目標(数値目標)の説明・算定式	(新たな手法により調達できた資金額)－(調達にかかる経費)	A	目標を達成(達成度100%以上)
				B	目標を概ね達成(達成度が60～100%未満)
				C	目標を半分程度達成(達成度が40～60%未満)
				D	目標をほとんど達成できていない(達成度が40%未満)
未着手	全く着手して(できて)いない(達成度0%)				
記入の仕方	「どういった手法」で取組むのか、それにより「何」が「どのように」なるのかという視点で記入				

年次	年次計画		年次実績			
	年次計画	効果目標(千円)	達成度	実績及び達成度を選んだ理由	効果実績(千円)	年次総括
H27年度	・クラウド・ファンディングやソーシャル・インパクト・ボンド等についての調査研究及び検討	—	B	・クラウド・ファンディングについては、平成28年度に実施することを決定、実施する事業選定に着手した。 ・ソーシャル・インパクト・ボンドについては、事業者等との打合せを実施し、仕組みを構築するための整理を行った。	0	・クラウド・ファンディングは平成28年度の実施に向けて予算を確保。実施後に課題等を整理する。 ・ソーシャル・インパクト・ボンドは事業実施に向けて協議を行ったが、仕組みの構築には至らず、継続して研究することとなった。
H28年度 変更有無 <input type="checkbox"/>	・クラウド・ファンディングの実施(追加) ・実証による課題の検証・実施の可否の決定	1,500	B	・クラウド・ファンディングにより、350千円の資金調達があった。	350	・平成29年度中に事業の実証を行い、課題等の整理を行う。
H29年度 変更有無 <input type="checkbox"/>	・クラウド・ファンディングの実施(追加)	4,650 ↓ 1,000	C	・平成28年度から継続実施のクラウド・ファンディングについて、5,000千円の目標に対して1,565千円の資金調達、経費を除いた最終額は930千円に留まった。	580	・クラウド・ファンディングに適する事業があれば引き続き実施を検討する。
H30年度 変更有無 <input type="checkbox"/>	・クラウド・ファンディングの実施(追加)	1,000	C	・2回目の実証事業としてクラウド・ファンディングを実施。3,000千円の目標に対して912千円の資金調達、経費を除いた最終額は360千円に留まった。	360	・クラウド・ファンディングに適する事業があれば引き続き実施を検討する。
R1年度 変更有無 <input type="checkbox"/>	・クラウド・ファンディングの実施(追加)	1,000				

効果実績(合計)	1,290 (千円)	現状での達成度	29 %	最終総括	
----------	------------	---------	------	------	--